

農地・水・環境だより

夏号

(第 22 回)

平成 23 年 7 月 1 日

いしかわ農地・水・環境協議会

◆機能診断・補修技術の研修について

奥能登支部【山口みどりの里保存会】

能登町山口の「山口みどりの里保存会」では、本年の 3 月 13 日に地域内の水路を中心に農用地・農道の機能診断・補修技術の研修を行いました。

(写真)

老朽化により水路等の補修が毎年必要であるため、多くの地域住民に少しでも技術を習得してもらい、施設の長寿命化を図ることを目的として開催しました。

補修の指導は、熟練技術を持った方が多数いたことから、実際に作業を行なながらの研修となりました。

この研修により円滑な作業が進み、広範囲の補修対応が期待できることから、今後もこの活動を推進したいと思います。



◆農業生産環境保全活動等の展開について

南加賀支部【小菅波町自然保全会】

加賀市の「小菅波町自然保全会」では、新たに住民となった方々の参加・協力を得て《農業生産環境の保全》と《心のなごむ景観の形成》に取り組んでいます。

当地区は、商業地化の進展により、農用地や開水路への不法投棄物の増加による農業生産環境の悪化が問題となっていました。

このため平成 21 年度より本対策に取り組み、「水田や水路の空き缶等の回収」、「景観作物の植栽・管理」等の活動を行ってきました。



本年度も 6 月 5 日に第 1 回目の空き缶等の回収作業（写真：左上）とコスモス・ひまわりの植栽（写真：右下）を実施しました。

この活動によって着実に地域住民の地域農業に対する理解の輪が広がっており、年々参加者も増加してきています。

今後も更に活動を充実させていき、多くの参加者による保全活動を目指していきたいと考えています。



◆水路維持管理と自然環境保全活動について

石川支部【白山市吉野水保会】

白山市の「白山市吉野水保会」では、水路の維持管理及び生態系保全活動を実施しています。

近年、当地域の吉野工芸の里の山側水路では、環境の変化によりホタルが年々減少していることから、ホタルの生息を回復させる水路周辺環境保全に努めています。

毎年6月下旬に公民館と共に自然回復及び生態系保全の観察会（写真：右上）を実施し、地域住民や子供達に自



然環境保全への意識向上を図っています。また、景観形成として、地域住民協力のもとに農道の路肩の桜を管理するとともに、周辺に花を植栽し、一体性をもった優美な環境をつくる活動（写真：左下）も行っています。

参加者にも活動を通して自然環境保全への意識が浸透してきており、今後もこの活動を推進し、地区の自然環境の保全に努めていきたいと考えています。

◆淡い光に心躍らせ

中能登支部【邑知潟水土里ネットワーク】

羽咋市の「邑知潟水土里ネットワーク」では、6月18日に《邑知地区まちづくり推進協議会》と共に羽咋市内の水路沿いでホタル観賞会（写真：右上）を行いました。

100人以上の親子連れが参加し、ホタルについて説明を受けた後、ホタルの乱舞を楽しみました。



これまで、生息区域であることを示す看板の設置（写真：左下）や卵を保護するために草刈り時期をずらすなど、地域住民みんなで保護活動を行っており、これからもホタルにとって住みよい場所となるよう地域全体で活動を続けていきたいと考えています。



【事務局からのお知らせ】

いよいよ本格的な夏のシーズンが訪れ、本対策最終年度の中盤となっていました。

5年間の集大成として実りのある活動を行いましょう。

引き続き各地域の活動紹介にもご協力お願ひいたします。

〒920-0362 石川県金沢市古府1丁目197番地 石川県土地改良事業団体連合会内

いしかわ農地・水・環境協議会 事務局：中 正樹

TEL : FAX 076-249-8191 E-mail : ishikawa@shigenhozen.jp